

(お知らせ)

令和7年3月19日  
防 衛 省

**「防衛装備庁及び米国防イノベーションユニット共催：  
日米グローバルイノベーションチャレンジ2025」の結果発表**

防衛装備庁が米国防イノベーションユニット（D I U）と共催した「日米グローバルイノベーションチャレンジ2025」について、3月19日に各ファイナリスト企業の提案内容についてのプレゼンテーション等のイベントを実施しました。厳正なる審査の結果、受賞企業は別添のとおりとなりました。受賞企業には表彰等を行うとともに、D I Uから賞金を贈呈しました。

リンク：[https://www.mod.go.jp/atla/disti\\_inno\\_chal\\_2025.html](https://www.mod.go.jp/atla/disti_inno_chal_2025.html)



## Japan-U.S. Global Innovation Challenge 2025 Winners Announcement

### 第1テーマ「生物学的脅威の検出と診断」

- ・ **PHC Global (米)** 賞金：15万ドル

提案概要： グラフやチャート、テキストでの回答形式によりリスクを可視化するソリューションを提案。AIを活用した生物学的脅威インテリジェンスを用い、自然発生、事故、故意による状況の発生を検知。

### 第2テーマ「情報の正確性の判断と偽情報対策」

- ・ **PeakMetrics (米)** 賞金：15万ドル

提案概要： 脅威の優先順位のスコア化、綿密な調査に基づく発信元の推定等を行うソリューションを提案。機械学習（ML）や自然言語処理（NLP）技術を活用し、海外からの悪意ある影響工作や偽ナラティブの検知と対応を行い、また様々なトピックや地域での関心事に関して多様なチャンネルや言語に対応したプログラムで脅威を探知。

### 敢闘賞（両テーマにおいてファイナリストに選出）

- ・ **Sakana AI (日)**

提案概要： （生物学的脅威の検出と診断）  
独自の時系列基礎モデルを流行の探知に活用するほか、人口動向のAIエージェントモデルを活用したより精緻な流行予測、対処方針オプションとその影響評価、アウトブレイクの発生源の特定を行うソリューションを提案。

（情報の正確性の判断と偽情報対策）  
実世界のデータに基づくモデル、軽量でスケーラブルなシステムを用いることで高精度での検出を行い、さらに、偽情報の分析や類別など詳細情報を提供するソリューションを提案。最新のAIエージェントモデルと先進的なコンピュータビジョン技術を駆使し、AIで生成された偽情報を、画像や動画の別に関わらず、高精度で探知し対抗。